

○人権施策実施プログラム正誤表

連番	事業名等	事業内容	平成27(2015)年度事業実績	平成28(2016)年度事業実績	平成29(2017)年度事業実績
84	人権擁護委員との連携(人権相談等) 【H7以前～】 人権施策課	人権擁護委員と連携し、人権相談及び人権啓発活動により人権意識の高揚を図る。	・人権相談 12回予定(うち6月と12月は特設人権相談実施) ・街頭啓発 (7/1近鉄生駒駅) (12/6 近鉄生駒駅) ・人権作文の募集	・人権相談 12回予定(うち6月と12月は特設人権相談実施) ・街頭啓発 (7/1近鉄生駒駅) (12/6 近鉄生駒駅) ・人権作文の募集	前年度同様に実施
110	家庭児童相談事業 【H7以前～】 こどもサポートセンター ゆう	家庭相談員5名で対応(内3名は常勤) 児童の性格、生活習慣、学校生活、家庭関係、心身障害、虐待、非行など児童に関するあらゆる相談に応じる。	相談件数 2,962件	相談件数 2,618件	前年度同様に実施
165	審議会等への女性の参加促進 【H11～】 人権施策課 男女共同参画プラザ 他 関係各課	審議会等への女性の参加目標を40%とし、女性委員がゼロの審議会等の解消に努める。	平成27年度 33.5%	平成28年度 33.0%	目標年次の平成36年度に40%の目標が達成できるように努める。
174	乳幼児を持つ世帯のための防災知識の普及啓発事業と防災用品の備蓄 【H27】 危機管理課 【H28】防災安全課	①乳幼児を持つ世帯向けの防災パンフレットの作成 ②乳幼児を持つ世帯向け防災用品備蓄(授乳室用パーテーション) ③乳幼児を持つ世帯向け防災用品備蓄(乳幼児用簡易ベッド) ④自主防災会への乳幼児世帯向け防災備品の購入補助	①作成部数 5,000部 12月完成 1月から窓口配布開始(危機管理課、こども課、健康課、子育て支援総合センター、北コミ、南コミ、図書会館、鹿ノ台ふれあいホール、生駒駅前図書室) ②設置台数 24張 地区連絡所となる避難所に2張ずつ整備 防災訓練時に参加者に紹介 ③設置台数 24台 地区連絡所となる避難所に2台ずつ整備 防災訓練時に参加者に紹介 ④自主防災会16団体(抽選)に対し、1団体70,000円(上限)の乳幼児世帯向けの防災備蓄品購入補助を実施	①在庫対応 ②対象なし ③対象なし ④対象なし	①乳幼児を持つ世帯向けの防災パンフレットの作成・配布 5,000部 ②乳幼児を持つ世帯向け防災用品備蓄 授乳室用パーテーション 21基 ③乳幼児を持つ世帯向け防災用品備蓄 乳幼児用簡易ベッド 21基 ※②③の「21基」は、指定避難所で防災コンテナのない施設
181	子ども医療費助成事業 【H15～】 ※24年8月～名称変更 国保医療課	子育てしやすいまちづくりを推進し、子どもの健やかな成長を願って、小学校就学前までの乳幼児(通院・入院)、小中学生(入院)の医療費の一部を助成し、子どもの福祉の増進を図る。	103,493件	152,675件 これまでの医療費助成に加え、小・中学生の外来も医療費を助成する。	前年度同様に実施